

Cottonの21世紀を創造する

— Cottonの新しい市場を拓く —

ブース番号 B803

丸三産業(株) 常務取締役製造本部長 森本 侃
マテリアル営業本部 副本部長 松川 洋己

はじめに

当社は南予の地・八幡浜に紡績、タオル、木蠟などの事業を営んでいたが、これらの技術、市場経験を生かしてCottonの晒しをベースに、さらに不織布を経てCottonの加工へと事業を拡大した。

Cotton 100%のспанレースの技術は、世界に先駆けて良質で豊富な水に恵まれた五十崎の地に設立され、20有余年を経過している。

原料である晒し綿のプラントはわが国最大規模で、同じく五十崎の地でフル稼働している。

出展ユーザー企業のフォローを

当社の現在の製品は、Cottonスパンレース不織布用晒綿・Cottonスパンレース不織布“CXX”・医療脱脂綿用原反・化粧綿用Cotton原反・エンボス脱脂綿原反・医療脱脂綿・化粧綿・清浄綿・アルコール消毒綿・ス



綿の漂白工程

ライバーなどである。

“セレナ”のブランド名で愛用されている化粧綿をはじめとする加工商品群では、脱脂綿、化粧綿、アルコール消毒綿、清浄綿、不織布ガーゼなど、メディカル、コスメティック、衛生材料など、幅広く展開している。

また不織布原反の製造だけでなく、Cotton原綿の大手サプライヤーでもあることが当社の特長である。世界のCotton不織布の多くに、当社の原綿が使われている。

今回の展示会の出展企業にも、当社製品のユーザーが数多く居る。そうした企業へのフォローが当社の出展目的のひとつである。

Cottonに集約した事業展開

当社は今後も、あくまでCottonに集約した事業を展開する。すなわち、脱脂綿、アルコール消毒綿、清浄綿などメディカル用途はさらに拡大し、化粧綿においては自社ブランド



一般家庭向けなどの綿製品



水稻布マルチ直播栽培

品を中心にOEMを含めて増販販する。

これらの原料となる晒綿は、わが国最大のシェアの強みを活かし、品質の一層の向上をめざすとともにコストダウンに努め、輸入圧力に屈せず、シェア拡大、用途拡大により一層の増販販を企図する。



本社工場

企業概要・丸三産業(株)

Marusan Industy Co.,Ltd.

【創業】1948年10月

【資本金】2億円

【従業員】300名(男190・女110)

【代表者】代表取締役 菊池公孝

【役員】

取締役副社長 菊池彰展

常務取締役製造本部長 森本侃

五十崎工場長 鈴木光男

大洲工場長 永井勢津男

【主な製品】

спанレース不織布CXX、脱脂綿および酒精綿、化粧用パフ、お茶パック、ウエットティッシュ

【主な関連企業】

オリオン薬品工業、愛媛木蠟工業、ハルミコーポレーション

【問合せ先】

〒795-8508 愛媛県大洲市徳森1349

TEL0893-25-5131 FAX0893-59-4012

http://www.marusan-sangyo.co.jp/

E-mail: info@marusan-sangyo.co.jp

大洲工場 〒795-8508 愛媛県大洲市徳の森1349番地

TEL0893-25-5131 FAX0893-59-4013

五十崎工場 〒795-0301 愛媛県喜多郡内子町五十崎乙757-1